

麻しん（はしか）患者の発生について（第6報）

4月29日（日）から30日（月）にかけて、名古屋市内の複数の医療機関から名古屋市保健所に「名古屋市が公表した麻しん患者と接触していた可能性のある方々に、発熱等の症状がある」旨の情報提供があり、また、「4月14日（土）から16日（月）にタイに渡航していた方に、発熱等の症状がある」旨の情報提供があり、名古屋市衛生研究所が検体について遺伝子検査を実施したところ、5月1日（火）に4名が麻しん陽性であることが判明しました。

また、検査に並行して、本市が患者の疫学調査を実施し、下記の内容を把握しました。

今般、先週までの本市公表事例とは無関係の方が麻しんを発症したことにより、今後、本市においても更なる患者が発生する可能性があります。名古屋市保健所等は引き続き、健康観察を実施していきます。

1 患者Aについて

(1) 概要

20歳代 女性 守山区在住 ワクチン接種歴1回

(2) 行動等

4月19日（木） 4月26日（木）本市公表の麻しん患者（守山区在住）の自宅で接触
4月26日（木） 千種区内医療機関A受診（移動は自家用車）
4月27日（金） 発熱症状のみ出現
4月28日（土） 発熱のみ、名古屋第二赤十字病院受診後、入院
5月1日（火） 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しんと確定

2 患者Bについて

(1) 概要

20歳代 女性 守山区在住 ワクチン接種歴不明

(2) 行動等

4月20日（金） 4月26日（木）本市公表の麻しん患者（守山区在住）と接触
4月23日（月） 4月26日（木）本市公表の麻しん患者（守山区在住）と接触
4月27日（金） 自宅
4月28日（土） 発熱症状出現
4月29日（日） 発疹症状出現
4月30日（月） 千種区内医療機関B受診後、自宅静養（移動は自家用車）
5月1日（火） 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しんと確定

3 患者Cについて

(1) 概要

30歳代 女性 三重県桑名市在住 医療事務 ワクチン接種歴2回（4月23日の接種含む）

(2) 行動等※

- 4月9日(月) 名古屋第二赤十字病院勤務（4月12日(木)本市公表の麻しん患者と接触した可能性あり）
- 4月17日(火) 名古屋第二赤十字病院勤務（4月21日（土）本市公表の麻しん患者と接触した可能性あり）
- 4月20日(金) 名古屋第二赤十字病院勤務（4月21日（土）本市公表の麻しん患者と接触した可能性あり）
- 4月23日(月) 名古屋第二赤十字病院勤務（5時45分頃から6時30分頃 近鉄名古屋線、6時30分頃から7時頃 地下鉄東山線及び名城線右回り利用。19時30分頃から20時頃 地下鉄名城線左回り及び東山線、20時頃から20時30分頃 近鉄名古屋線利用。20時30分頃から21時頃 路線バス利用）
MRワクチンを接種
- 4月24日(火) 名古屋第二赤十字病院勤務（5時45分頃から6時30分頃 近鉄名古屋線、6時30分頃から7時頃 地下鉄東山線及び名城線右回り利用。17時頃から17時30分頃 地下鉄名城線左回り及び東山線、18時30分頃から19時頃 近鉄名古屋線利用。19時頃から19時30分頃 路線バス利用）
帰宅途中、医薬品販売店A（中村区）利用
微熱症状出現
- 4月25日(水) 名古屋第二赤十字病院勤務（5時45分頃から6時30分頃 近鉄名古屋線、6時30分頃から7時頃 地下鉄東山線及び名城線右回り利用）
充血・倦怠感の症状出現のため、名古屋第二赤十字病院受診
自家用車にて帰宅
- 4月26日(木)
～28日(土) 自宅静養
- 4月29日(日) 夜に発熱及び発疹症状出現
- 4月30日(月) 名古屋第二赤十字病院受診（移動は自家用車）
- 5月1日(火) 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しんと確定

※ 23日のMRワクチン副反応による影響の可能性も考えられるため、現在、本市衛生研究所がウイルスの型を確認中です。

4 患者D について

(1) 概要

20歳代 女性 天白区在住 飲食店A(中区)勤務 ワクチン接種歴なし

(2) 行動等

4月14日(土)

～16日(月) タイ旅行

4月25日(水) 飲食店A(中区)勤務(19時頃～20時頃 地下鉄鶴舞線(上小田井方面)及び名城線右回り利用)、帰宅は自家用車利用

4月26日(木) 飲食店A(中区)勤務(19時頃～20時頃 地下鉄鶴舞線(上小田井方面)及び名城線右回り利用)、帰宅は自家用車利用

勤務中、発熱症状出現により早退。天白区内医療機関C受診

4月27日(金) 飲食店A(中区)勤務(19時頃～20時頃 地下鉄鶴舞線(上小田井方面)及び名城線右回り利用)、帰宅は自家用車利用

4月28日(土) 天白区内医療機関D受診後、飲食店A(中区)勤務(19時頃～20時頃 地下鉄鶴舞線(上小田井方面)及び名城線右回り利用)、帰宅は自家用車利用

4月29日(日) 目の充血及び発疹症状出現。自宅静養

4月30日(月) 名古屋第二赤十字病院受診

5月1日(火) 名古屋市衛生研究所による遺伝子検査の結果、麻しんと確定

5 麻しん(はしか) について

- 4月11日、本市において麻しんの患者が発生(12日公表)以降、県内で14名確認されております。4月21日に1名、23日に2名、24日に3名、25日に2名、26日に2名、また、本日4名の発生が新たに確認されました。
- 今後、さらに麻しんが広がる可能性があるため、麻しんを疑う症状が現れた場合は、事前に医療機関に連絡し、麻しんを疑う旨を伝えた上、医療機関の指示に従い早急に受診していただくことが大切です。また、受診の際は、周囲に感染を拡げないよう公共交通機関の利用は避ける必要があります。
- 1歳(第1期)と小学校入学前年度(第2期)に、MRワクチンの定期予防接種を忘れずに実施することが肝要です。また、妊娠している方は麻しんワクチンの予防接種ができませんので、ご注意ください。